

日向市の未来を考える まちづくりワークショップ通信

WS通信 Vol.1

令和5年10月14日(土)
13:30 ~ 16:00 開催
@日向市役所

第1回 SDGsについて学ぼう

知識ではなく体験から学ぶ、2030SDGsワークショップを開催



全5回の初回となる今回、前半はSDGsのキホンについて座学で学んだ後、2グループに分かれてカードゲームを進行。自分たちの活動(ゲーム)から作り出される“未来の世界”について、疑似体験を楽しみました。

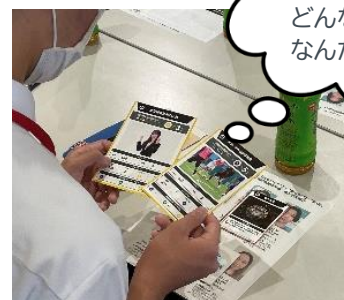
カードゲームの結果出来上がった2つの“未来の世界”は、違ったものになりました。これらの未来を描くまでの過程では、初めましての方とも交渉や作戦で話し合いながら、ワイワイと進めることができました。



SDGsカードゲームの様子

1 進め方の説明

講師である「2030SDGs」公認ファシリテーターの原口さんより、SDGsとカードゲームの進め方について説明。
アンケートでは、説明がわかりやすいと多くの方から好評でした♪



このカードは
どんな意味
なんだろう？

2 カードゲーム開始！

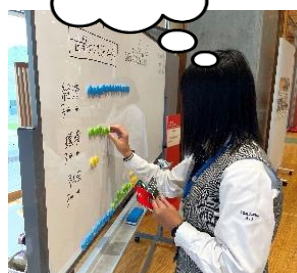
どう
しよう？



お願い
します！



「環境」に
プラス1つと！

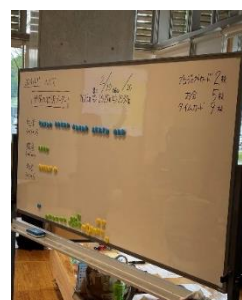


協力して使える
カードはある？



3 結果発表

2つのグループでは、結果的に世界の状況を示すメーター(経済、環境、社会)が異なる未来ができました。共通して「経済」は発展しましたが、ゲーム展開の違いにより、「環境」と「経済」の状態に差が生じたようです。



こんな日向市になったらいいな！未来の日向市の姿

SDGsカードゲームの後は、参加者が「未来の日向市の姿」についてアイデアを出し合い、参加者同士でアイデアへの投票を行いました。投票で多くの共感(投票シール)を得たご意見をいくつか紹介します。

「若者がいい意味でたむろできる」
「「海」と「住みよさ」以外の大アピールポイントがある」
「空き家なども有効利用できている」
「行政でなく、まちの人々が自然に日向の暮らしの豊かさをつくっている」

「外からのイメージ“日向のサーフィン（独走し過ぎ？）”はあるが、あまりサーフィンをしない市民もおり、せっかくならサーフィンをする市民、しない市民がつながるとよい。」

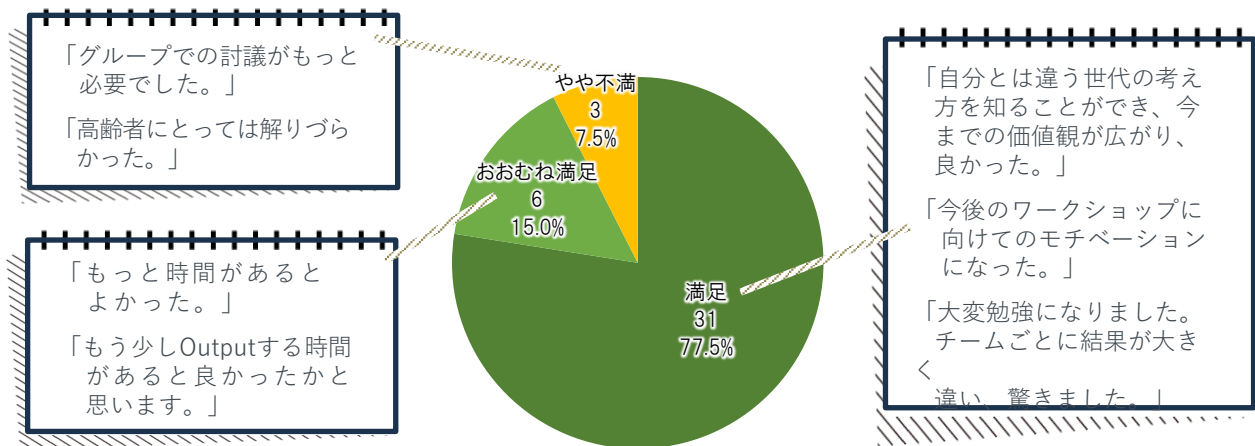
「日向の環境自体が宝、自然全体が魅力。仕事があればなおよし。」

投票シールの数を表しています

「のんびりしていて、物価も安いので、都会からテレワークで働く人とかが移住してくる」
「もっとお店とか、経済が活性化して、他県・他国から観光に来る人が増える」
「給料とか労働環境が良く、若者が県内に就職する」

参加者アンケート

Q 本日のプログラム(SDGsカードゲーム)の満足度とその理由をお教えてください。



Q 次回以降のワークショップに期待することがあればご記入ください。

「次回は、どのようなことをするのかとても楽しみです！！」
「より深い日向市のまちづくりについての意見交換ができると良いと思いました。」
「より参加者の人たちの意見が反映されるような計画になれば良いと思います。」
「私は日向市を出してしまう人間の1人です。私自身も戻りたい帰りたいと思える日向市を作りたいです。また、このワークショップからつながることのできたご縁を大切にしていきたいです。」



参加者の一部には解りづらい面もあったようです。次回以降に向けて前向きなご意見も多数いただきましたので、改善できるところは改めながら進めていきたいと考えています。(事務局)

ワークショップにご参加いただきましたみなさま、ありがとうございました！

次回の
お知らせ

2023年11月18日(土) 13:30~16:00

「今の日向市は、どんなまち？」

平岩探介藻グループの岩本愛さんにお話しいただきます！

第2回は、日向市の現状をデータや日向市内で市民活動の実践者からの話を聞きながら「知る」を中心に開催します